

# 人が輝き 活力ある街 豊田 ひあて こうすけ 日當 浩介

観光地紹介 豊田市御作町「ふじの回廊」写真提供：ツーリズムとよた

発行日：平成 30 年 4 月 吉日

〒473-8501

豊田市高丘新町天王1番地

TEL:0565-54-1190

FAX:0565-54-1206

Kou.hiate@to.at-takaoka.co.jp

発行：ひあて浩介後援会

市政レポート VOL. 12



一日頃よりのご支援ありがとうございます。一春和の候、素晴らしい季節を迎えました。皆さまにおかれましては益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。

過日、行われましたピョンチャンオリンピック・パラリンピックでは、日本人選手の目覚ましい活躍とともに、そこにたどり着くため幾つもの壁を乗り越え掴んだことを物語る選手の笑顔が印象に残りました。

また、3月には小中学校の卒業式に出席させて頂きました。新たなフィールドで挑戦を始めた皆さまのご活躍を心より祈念いたします。

さて、豊田市3月定例議会では、平成30年度一般会計予算を始め68議案が上程され、慎重・審議のうえ可決しましたので、内容等の一部を抜粋してご報告させていただきます。

## 豊田市路上喫煙禁止条例の制定 議案1号

### 誰もが安全で快適な豊田市の玄関口へ！

一般質問の提案が実現しました！

豊田市民と豊田市を訪れるすべての人が安全で快適な環境を目指し「**豊田市の玄関口であり顔である豊田市駅周辺の路上喫煙を禁止し、受動喫煙の防止・ポイ捨て禁止エリアに指定できないか**」と平成27年9月議会の一般質問で提案。その後、市民の皆さまから意見を頂き検討を重ねた結果、本条例が今議会に上程され**全員賛成で可決、私がこだわって取り組んだ提案が実現しました！**

#### －条例(提言)とねらい－

通行者の火傷(小さな子どもの目線位置など)の危険性、ポイ捨てにより街の美観を損なうため、**路上喫煙を禁止し分煙を進め、喫煙者・非喫煙者がともに快適に過ごせる安全・安心、快適な生活環境の確保。**

#### －豊田市路上喫煙禁止の特徴－

鉄道会社などの民間スペースは、本条例での規制ができないため「**自主規制区域**」とし、**事業者と協働**し取り組む。

#### －周知及び啓発－

禁煙サイン(路面標示等)・喫煙所案内看板の設置、広告による啓発活動、啓発パトロールの実施。

#### －スケジュール－

平成30年7月 路上喫煙禁止区域告知・啓発開始、同年12月 規制サイン・分煙施設完成

平成31年1月 路上喫煙禁止規制開始

※今後、路上喫煙の禁止・分煙指定区域の拡大に向け会派要望を通じ政策提言として取り組む。

○この提案は議員間の連携により、情報提供された安城市の取組を豊田市政に反映した政策提言です。

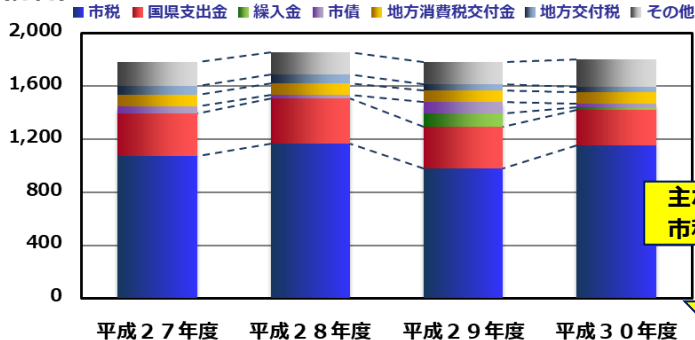


# 3月定例議会 豊田市一般会計・議案報告

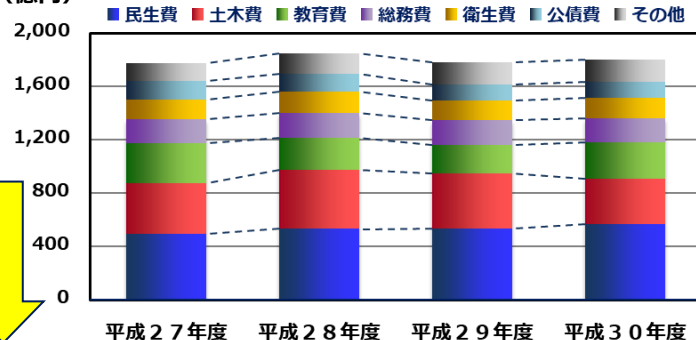
## 平成30年度 豊田市当初予算が決定しました。

本年度は「危機感」「希望」「行動」の3Kをキーワードに「第8次総合計画」を着実に推進し、将来のまちづくりに向け、計画的・効果的に行うとともに、市民の安全・安心な暮らしを守る取り組みを基本的な考えとして編成されました。

### (億円) [平成30年度歳入 (市に入るお金)]



### (億円) [平成30年度歳出 (市が使うお金)]



歳入 (市に入ってくるお金)	
市税	市民の皆さんが納めるお金
国庫支出金	国や県から入るお金で、使い道が決め
県支出金	られているお金
繰越金	主に貯金 (基金) を取崩したお金
市債	国や銀行などから借りたお金
地方消費税	地方消費税のうち県から配分されるお金
交付金	(子ども医療費補助・こども園運営等)
地方交付税	使い道が自由な国から入るお金
その他	使用料や手数料など

### 市税当初予算額の推移 (単位: 億円)

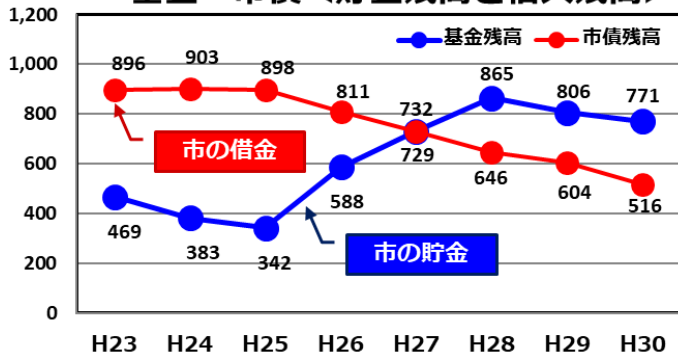
	30年度	29年度	増減
個人市民税	321	320	+1
法人市民税	311	109	+202
固定資産税	376	399	▲23

歳出 (市が使うお金)	
民生費	高齢者や障がいのある人、子育てなどを支えるためのお金
土木費	道路や公園などを整備するためのお金
教育費	学校整備やスポーツ・文化などを盛んにするためのお金
総務費	地域振興や庁舎管理、選挙などのお金
衛生費	病気の予防、ごみ処理・環境保全等のお金
公債費	借入金 (市債) を返すためのお金
その他	消防費や商工費、農林水産業費

※企業業績の変動により、法人市民税が大幅回復

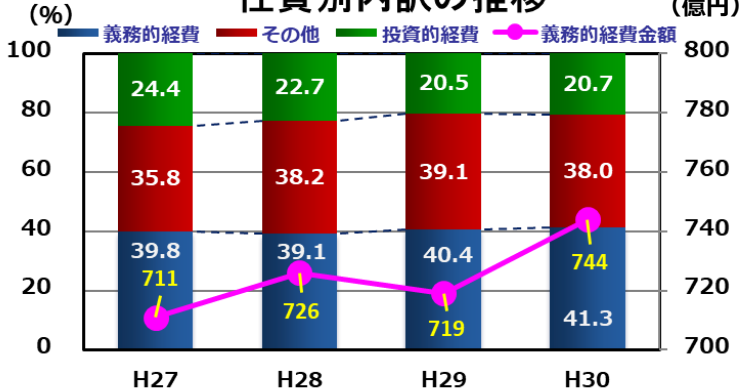
一般会計当初予算の総額は**1,803億円**、対前年度**+20億円 1.1%の増**。歳入は企業業績の変動により法人市民税が大幅回復、**市税は1,156億円**、対前年度**178億円の増加**の見込み。基金繰入金は**36億円**で▲60億円、市債は**30億円**で▲60億円。歳出は土木費の中の普通建設費で**372億円**、前年度比**+8億円**を計上、**将来のまちづくりに向けた必要な施策を早期に取り組む**。

### (単位: 億円) 基金・市債<貯金残高と借入残高>



市債は「元金償還額を超えない額」とし土地区画整理や公共施設の整備、将来のまちづくり事業に活用。基金は急激な経済情勢の変化等の対応に必要な残高を確保。

### 性質別内訳の推移



義務的経費のうち、人件費では退職者の増加、扶助費では障がい福祉施設や介護給付費の増加。また0~2歳児の受入れ拡大のため、私立認定こども園の増加により25億円昨年より増加。

### 【今後の財政見通し】

平成30年度の市税収入は増加の見込みだが、**社会保障費の更なる増加、地方税体系の再構築**など、財政運営に影響を与える動向もあることから、**厳しい財政運営への対応が必要**。限られた財源を効率的・効果的に市民サービスの充実に還元するため、**事務・事業の最適化の取組**により、**持続可能な行財政運営を進める**。

# 平成30年度の主な重点施策

将来の脅威に対して、早い段階から着実に手を打ち発展の可能性に対して、強みを延ばし最大限に生かすという視点で、取組を加速し優先的・重点的に施策を実施していく。

<b>拡充 要望</b>	<b>健康と福祉の相談窓口の運営</b> ：健康、介護、障がい、生活困窮者、あらゆる世代・対象に対応する2ヶ所目の総合相談窓口を猿投コミュニティセンターに設置
<b>拡充</b>	<b>基幹バス・地域バスの運行</b> ：地域特性や需要の適切な対応のため、高橋地区にてタクシー活用の実証実験と成果検証
<b>拡充</b>	<b>女性の再就労支援</b> ：「女性しごとテラス“カプチーノ”」を拡充し、各種相談・セミナー求人情報の開拓等を実施
<b>拡充 要望</b>	<b>市民活動促進体制の充実</b> ：市民活動を始めたい人への情報発信や体験機会の提供など、市民活動の裾野を拡大
<b>新規</b>	<b>産学官連携による先端技術を活用した在宅医療の推進</b> ：産学官が連携しロボット技術を活用し在宅医療支援や遠隔診療の実証を推進
<b>新規 要望</b>	<b>(仮)訪問看護師人材育成センター開設に向けた準備</b> ：訪問看護師人材の確保・育成を図るため(仮)訪問看護師人材育成センターの開設に向けた育成プログラム作成等の準備
<b>拡充</b>	<b>企業誘致の推進</b> ：企業立地に係る初期投資や新規雇用等に奨励金制度を拡充
<b>拡充</b>	<b>山村地域等への移住の促進</b> ：空き家情報バンクのPRと賃貸借契約の成立した空き家に改修補助、新規空き家登録物件の処分費用の一部補助
<b>新規</b>	<b>世界ラリー選手権開催準備調査</b> ：世界ラリー選手権の開催に関する準備調査
<b>拡充 要望</b>	<b>矢作川水辺プロジェクトの実施</b> ：水辺空間において、広場・散策・路駐車場等の都心と一体となったにぎわいの創出
<b>継続</b>	<b>新博物館の建設</b> ：市の歴史に愛着と誇りを育み、価値や魅力を発信する新博物館の基本計画を策定
<b>新規 要望</b>	<b>車の自動走行実証の推進</b> ：自動走行の実証先進都市を目指しエコフルタウンや交通安全センター等の環境整備
<b>新規 要望</b>	<b>小中学校へのエアコン整備</b> ：学習環境の向上を図るため全ての小中学校にエアコンを整備、今年度は中学校の整備設計
<b>新規</b>	<b>重症心身障がい者等への支援</b> ：医療的ケアが必要な重症心身障がい者等の在宅維持を図るため、医療型短期入所やグループホーム運営事業者の支援確保に補助
<b>拡充</b>	<b>多様な119番通報手段の導入</b> ：FAXや電子メールの通報手段に加え、スマートフォン等を活用した通報手段の導入
<b>新規</b>	<b>食品ロス削減に向けた取組の推進</b> ：食品ロス削減のため、食べ切り協力店の拡大や家庭内で余っている食品を寄附するフードドライブ事業の実施
<b>継続 要望</b>	<b>ラグビーワールドカップ2019™開催準備</b> ：開催環境の整備や受入環境の向上等、準備とともに開催機運の醸成



健康と福祉の総合相談窓口



基幹バス・地域バスの検証



しごとテラス カプチーノ



定住促進事業



WRCの調査



矢作川水辺プロジェクト



**要望**：政策要望の実現項目



## くらしの相談改善内容の紹介

### 信号のない交差点での接触事故が頻発

**相談内容**：駒場町の信号のない交差点にて一旦停止の路面表示・標識があるが、一旦停止無視・確認の不足により事故が多発している。事故が多いことに加え、子ども達の通学路でもある。また、民家への被害も発生していることから、事故防止の注意喚起による安全対策をお願いします。

**対策内容**：この場所は平成 29 年において年間 5 件の事故が発生。どの事故も一旦停止不足によるものであったため、カラー舗装等による注意喚起の強化を依頼し実施して頂きました。



< 対策前 >



< 対策後 >

カラー塗装と破線による注意喚起を実施

### 歩行者保護モデルカー活動を推進しています。

～交通事故死“全国ワースト1位”返上を豊田市から～

愛知県は交通事故死者数が 15 年連続で全国ワースト 1 位、豊田市においても市町村内、県内ワースト 1 位であり、今年すでに 3 名の方（すべて高齢者）が交通事故で亡くなっています。現在、豊田市は「交通事故死“全国ワースト 1 位”返上を豊田市から」をスローガンに、豊田・足助警察署・企業などと「歩行者保護モデルカー活動」を展開。更に、愛知県内の市町村に呼び掛け活動を拡大しています。

今年度より、この活動を市民の皆さまと一緒に歩行者保護活動に取り組むため、新しいステッカーを作成。市民の皆さまにステッカーを貼って頂き、官民一丸となって交通事故防止を図っていきます。



ステッカーを貼り「歩行者優先」運転を実践しましょう！

『歩行者保護モデルカー活動』とは、ドライバーが次の 3 項目を実践し運転をすることで、交通事故抑止を目指す活動です。

- ① 速度遵守（制限速度を守る）
- ② ハイビーム活用（ライト点灯時はハイビームを活用する）
- ③ 歩行者優先（横断歩道で歩行者を見たら必ず止まる）



◆ひあて浩介へ皆様のご意見・ご要望・困りごとがありましたらお寄せください。

TEL：(自宅) 0565-54-1190

TEL：(携帯) 090-8325-0769

facebook



Instagram

ひあて浩介

検索

○フェイスブック・インスタグラムで日々の活動をアップしています。是非覗いて申請して頂けたら幸いです。

※表紙の写真は「ツーリズムとよた」の許可を頂き、豊田市の観光地を紹介するページとして活用しています。